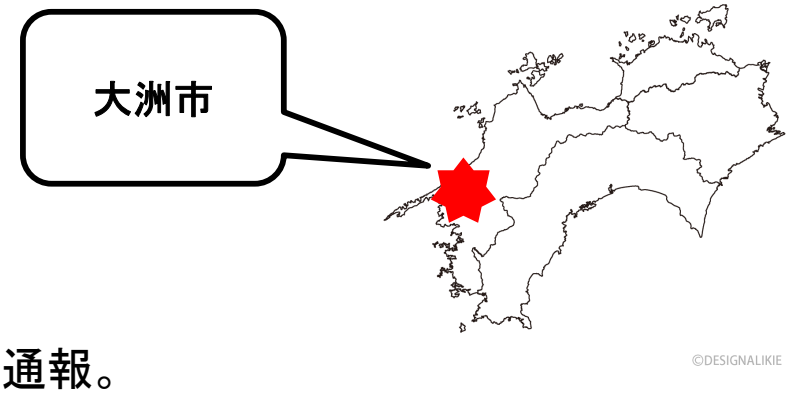
家畜衛生だより

令和８年度第２４号（豚） 令和８年１０月発行

東部家畜防疫協議会
（公社）千葉県畜産協会
千葉県東部家畜保健衛生所
〒289-3182　匝瑳市今泉7142
電話　０４７９－８５－８９００
ＦＡＸ　０４７９－８５－５９３２

愛媛県大洲市で豚熱発生（国内106例目）

【発生農場の概要】
所在地：愛媛県大洲市
飼養状況：4000頭　豚舎13棟
（繁殖400、肥育2100、子豚1500）



【経緯】
〇令和8年10月6日（火）
離乳舎で死亡豚が増加したとの通報。
愛媛県が農場立入、遺伝子検査を実施して陽性を確認。

〇令和8年10月7日（水）
農研機構動物衛生研究部門で精密検査を実施し、
豚熱の患畜であることが判明。

★飼養衛生管理の再確認・再徹底をお願いします！！！

〇**車両消毒の徹底、交差汚染の防止**
特に、と畜場、死亡獣畜回収場所、家畜市場、共同糞尿処理場等
畜産施設に出入りした際は、消毒を徹底しましょう。

〇**畜舎専用衣服・靴の着用、手指の消毒**

〇**畜舎・器具のこまめな清掃、消毒**

〇**野生動物との接触・侵入防止対策の徹底**
ネズミ、昆虫の駆除、豚舎外壁の補修、
防護柵・防鳥ネットの設置・補修等

〇**毎日の健康観察と早期発見及び異常時の早期通報**
飼養豚に異常が見られたら、直ちに家畜保健衛生所に通報を！



千葉県東部家畜保健衛生所　TEL 0479－85－8900 FAX 0479－85－5932
※急性悪性家畜伝染病（豚熱等）の早期対応のため、疑わしい症状があれば速やかに連絡してください。
※夜間・休日は転送されますので、必ず５回以上コールしてください。

千葉県の養豚農家の皆さまへ

日本脳炎は、今も注意が必要です！

～ 豚・蚊・人の感染環を断ち、農場と作業者を守りましょう！～

千葉県の発生状況（人）

※ 2026年10月7日時点

2026年 3例（県内）

- 9月に印旛保健所管内で80代男性が死亡（県内初の死亡例）
- 2022～2026年の県内発生数：13例（うち2026年は3例）
- すべて60歳以上の高齢者

千葉県の豚の抗体調査

令和7年10月

10頭中3頭が陽性

- 3頭のうち2頭は最近の感染を示す2-ME感受性抗体陽性

※ 千葉県の調査結果より

豚の抗体保有率が高い時期には、県内に日本脳炎ウイルスが存在しているため注意が必要です。

日本脳炎の感染環



豚がウイルスを持つと、蚊を介して人に感染することがあります。

豚の主な症状

- **繁殖障害**：流産・死産・黒子・白子ミイラ胎子 など
- **新生子豚**：神経症状（けいれん・斜頸・起立不能 など）
- **種雄豚**：陰嚢腫大・繁殖成績低下 など

豚の対策

日本脳炎ワクチンを接種して、豚を守りましょう！

定期的な接種を！

繁殖豚・候補豚は夏までに接種完了を！

蚊の発生源対策（農場内）

蚊を増やさない環境づくりを！

- 不要な水たまりをなくす（堆肥場・雨水・廃棄物など）
- 網戸・防虫ネットで蚊の侵入を防ぐ
- 必要に応じて殺虫剤を使用（獣医師に相談）
- 雑草の除去・環境整備

人の対策（作業者・従業員）

蚊に刺されない工夫を！

- ☑ 長袖・長ズボンの着用
- ☑ 虫よけ剤の使用
- ☑ 作業時は帽子・手袋
- ☑ 作業小屋・休憩所の網戸・空調の活用

肌の露出を減らし、虫よけを使いましょう！

農家のためのチェックリスト

- ☑ 適切な豚へのワクチン接種！
- ☑ 農場内の蚊の発生源対策！
- ☑ 蚊による作業者の吸血対策！
- ☑ 日本脳炎を疑う豚の異常はないか？

日本脳炎は、「昔の病気」ではありません！

農場のリスクを減らすために、今できる対策を確実に行いましょう！